

なでしこ



茨城県立内原特別支援学校
地域広報紙 第55号
平成30年 12月21日発行



今年もいよいよ押し詰まり、学校は2学期を終え冬休みに入ります。9月以降も地域の皆様には、合同避難訓練や40周年記念行事等にご協力いただきありがとうございました。

さて、本校では、11月に「えがおでさわやかにあいさつする」ことを目標にあいさつ運動を行いました。寒さに負けず、地域の皆様にも「うちとくスマイル」で元気にあいさつできるよう、3学期以降も活力をもって活動していきたいと思いを。

地域の方々と合同避難訓練 10月16日(火)

地域の方々にもご参加いただき、合同避難訓練を行いました。

2次避難所である学校給食会への避難や消火体験を一緒に行いました。

今回の合同避難訓練を活かして、あらゆる災害時に対応できる学校をめざし、災害時には児童生徒が落ち着いて避難できるような日頃の指導に取り組んでいきたいと思いを。

地域の皆様には、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。



40周年記念行事 11月21日(水)

今年で、内原特別支援学校は創立40周年を迎えました。そこで、「みんながスマイルになる学校～スマイルトゥ スマイル～」のコンセプトのもと、40周年記念行事を行いました。

第1部では、本校の40年の歴史を振り返るスライドショーを上映したり、児童が作製したくす玉を割ったりして、会場全体で創立40周年を祝いました。

「うちとくスマイル発表会」では、小学部低ブロック、中ブロック、高ブロック、中学部の児童生徒のステージ発表が行われ、記念コンサートではチャーリー栗原様によるワンマン・オーケストラが披露され、楽器演奏のリズムに合わせて児童生徒も一緒に演奏したり、ダンスをしたりしました。

本校は、地域の多くの方々を支えられ、創立40周年を迎えることができました。地域に愛され地域を愛する学校を目指して、児童生徒・職員・保護者が一丸となり新しい歴史を築いていきたいと思いを。今後とも、内原特別支援学校をよろしくお願いをいたします。



内原フレンズ 1回目 11月30日(金)

鯉淵小学校、内原小学校、妻里小学校、笠原小学校、本校の児童で、今年度1回目の合同学習会を行いました。今回は「おもしろ理科先生」を招いてビニルロケット作りを行いました。

ビニルロケット作りがはじめての児童も多かったのですが、おもしろ理科先生が見本で飛ばしたロケットを見ると、「自分も遠くに飛ぶロケットを作りたい」と意気込み、輝かせながらロケット作りに取り組みました。ロケットが完成すると、グループの友だち同士でロケットを飛ばしながら、楽しく活動できました。

